

平成21年6月18日

学生・教職員の皆さん

公立大学法人島根県立大学 理事長
(新型インフルエンザ対策本部長)

新型インフルエンザの警戒レベル「フェーズ6」への引き上げに伴う対応について（通知）

このたびWHO（世界保健機関）は6月12日に新型インフルエンザの警戒レベルを最高レベルの「フェーズ6」に引き上げました。「フェーズ6」は、世界的大流行が進行中であることを意味します。一方、国内では新たな感染者の発生が比較的少なく、感染がまだ一部の地域に限定している状況にあります。

本学においては、ひきつづき感染防止等の対策をとるとともに、状況に応じて弾力的な対策を講じていくこととしています。

ついては、これまでお知らせした対応に関する通知を整理し、今後は下記のとおりとします。適切な対応を行うようお願いします。

記

■対応方針

1. 「フェーズ6」引き上げに伴う対応について

現時点对対応を強化することはありません。今後の状況の変化に応じて、そのつど弾力的に対応を行います。

2. 主な対応

- (1) 発熱などのインフルエンザ様の症状がある場合、事務局（保健室等）へ直ちに連絡をしてください。
- (2) 国内の発生地域での活動に関しては、十分な感染予防措置を講じるとともに、大学への事前報告を求めます。
- (3) 海外への渡航は、緊急性がない限りは、できるだけ自粛するとともに、渡航する場合は必ず事前に渡航先並びに滞在期間を大学に届け出てください。
- (4) 国内の発生地域で活動した人又は、発生国から帰国した人は、検温などの体調管理には十分配慮の上、必要に応じてマスクの着用をしてください。万一発熱等のインフルエンザの症状が見られる場合には、発熱相談センターへ連絡してください。
- (5) 次に該当する人は、1週間程度の出席停止（教職員は自宅待機）を命ずることとします。
 - ・ 新型インフルエンザに感染した者
 - ・ 国内の発生地域で活動した者又は発生国から帰国した者のうち、発熱などの疑わしい症状がある者
 - ・ 感染者若しくは感染の疑いのある者と濃厚接触した者

3. 感染予防の徹底について

既に通知しているとおり、感染予防のために次のような対策を行ってください。

- ・人ごみを避ける
- ・手洗い
- ・咳エチケット
- ・マスクの着用
- ・うがい

4. マスク、体温計の準備について

今後、秋から冬にかけて現状を上回る新型インフルエンザの感染拡大（第2波）が予想されています。マスク（1ヶ月分）及び体温計は各自で準備をしておくようお願いいたします。

5. その他

- (1) 出席停止（教職員は自宅待機）の扱いについては、平成21年5月7日付けの理事長通知のとおりです。
- (2) これまで、国内の発生地域又は発生国で活動した人は、念のため10日間のマスクの着用を求めていましたが、今後は一律の着用は求めないこととします。体調管理に十分配慮し、適切な感染拡大防止措置をとってください。
- (3) 交流圏域内で感染者の発生がありますが、現時点では予定していた対外的活動の自粛等の措置はとりません。